

横須賀市高齢者保健福祉計画（第9期介護保険事業計画を含む）案の概要について

1 策定する計画の内容

(1) 概要

高齢者が生きがいをもって暮らし、介護を必要とする状態となることを予防し、また、介護を必要とする状態となっても、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができ、いくつになっても誰もが自分らしく幸せに生きられるまちを実現するため、市町村介護保険事業計画及び市町村老人福祉計画を一体とした「横須賀市高齢者保健福祉計画（第9期介護保険事業計画を含む）」を策定します。

(2) 根拠法令

介護保険法第 117 条第 1 項及び老人福祉法第 20 条の 8 第 1 項

(3) 名称

横須賀市高齢者保健福祉計画（第9期介護保険事業計画を含む）

(4) 計画期間

令和 6 年度（2024 年度）から令和 8 年度（2026 年度）まで（3 年間）

平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
第7期計画期間								
			第8期計画期間					
						第9期計画期間		

2 計画の概要

(1) 基本目標

◆◇◆ 基 本 目 標 ◇◇◆

いくつになっても誰もが自分らしく幸せに生きられる
まち

(2) 目標・方針

基本目標を踏まえ、本計画に位置付ける各種施策の実施を通じて、本市が目指す高齢者の未来像を3つの目標として設定します。

- ・誰もが健康で生き生きと主体的に暮らせるまち
- ・誰もが地域の一員として支え合い、暮らせるまち
- ・誰もが自分に合った環境で安心して暮らせるまち

この3つの目標に向けて、本市が行う施策について5つの基本方針を設定します。

<ul style="list-style-type: none"> ・方針1 それぞれの状態に応じた健康づくり ・方針2 地域における支え合いの基盤づくり ・方針3 認知症との共生 ・方針4 高齢者本人と家族を支えるネットワークの充実 ・方針5 介護保険制度の持続可能で安定的な運営

3 計画の方針と成果指標

(1) 方針1：それぞれの状態に応じた健康づくり

項目	現状 令和4年度 (2022年度)	中間目標 令和7年度 (2025年度)	成果目標 令和10年度 (2028年度)
健康を維持するためウォーキング、ラジオ体操などを行っている人と回答した人の割合※1	62.0%	64.0%	66.0%
健康を維持するために食事に気を付けていると回答した人の割合※1	67.7%	70.0%	72.0%
オーラルフレイルの認知度※2	34.7%	40.9%	47.1%
健康を維持するために定期的に健康診査を受診していると回答した人の割合※1	59.0%	61.0%	63.0%
現在の健康状態があまりよくない・よくないと回答した人の割合※1	19.1%	18.2%	17.3%
要介護2～5の認定者数	11,912人	推計値より 少ない値	推計値より 少ない値

※1 横須賀市高齢者福祉に関するアンケート調査(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を含む)による

※2 ミニオーラルフレイル予防教室アンケート(令和5年4月～7月)による

(2) 方針2：地域における支え合いの基盤づくり

項目	現状 令和4年度 (2022年度)	中間目標 令和7年度 (2025年度)	成果目標 令和10年度 (2028年度)
「困ったときに助け合えるまちである」という問いに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合※1	32.9%	35.0%	40.0%
趣味の活動や町内会・自治会活動、仕事など何らかの社会活動に週1回以上参加している方の割合	45.0%	47.0%	49.0%
友人・知人に1か月会っていないと回答した人の割合	17.6%	15.5%	10.7%
家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手がいない人の割合※2	45.7%	42.0%	40.0%

※1 横須賀市地域福祉計画に関するアンケート調査による

※2 横須賀市高齢者福祉に関するアンケート調査(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を含む)による

(3) 方針3：認知症との共生

項目	現状 令和4年度 (2022年度)	中間目標 令和7年度 (2025年度)	成果目標 令和10年度 (2028年度)
認知症に関する相談窓口を知っていると回答した人の割合※1	27.7%	30.0%	35.0%
現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、「認知症への対応」と回答した人の割合※2	20.1%	18.0%	15.0%

※1 横須賀市高齢者福祉に関するアンケート調査(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を含む)による

※2 横須賀市介護保険に関するアンケート調査(在宅介護実態調査を含む)による

(4) 方針4：高齢者本人と家族を支えるネットワークの充実

項目	現状 令和4年度 (2022年度)	中間目標 令和7年度 (2025年度)	成果目標 令和10年度 (2028年度)
在宅介護継続にあたり、介護者が、不安に感じていることは特にないと回答した割合※1	6.7%	6.8%	7.0%
養護者による虐待と判断した件数	115件	110件	105件
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手がいないと回答した割合※2	45.7%	40.0%	35.0%
人生の最終段階まで自宅で暮らしたいと考える人が、その希望を実現できると考える割合※2	31.7%	35.0%	38.0%

※1 横須賀市介護保険に関するアンケート調査(在宅介護実態調査を含む)による

※2 横須賀市高齢者福祉に関するアンケート調査(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を含む)による

(5) 方針5：介護保険制度の持続可能で安定的な運営

項目	現状 令和4年度 (2022年度)	中間目標 令和7年度 (2025年度)	成果目標 令和10年度 (2028年度)
介護保険サービスを利用し、日常生活が安心して送れるようになったことと回答した割合※1	26.0%	31.0%	36.0%
介護職員の過去1年間の離職率※2	12.8%	11.0%	10.0%
事業所における従業員の過不足状況について、介護職員が不足していると回答した割合※2	68.9%	67.0%	65.0%

※1 横須賀市介護保険に関するアンケート調査(在宅介護実態調査を含む)による

※2 介護事業所アンケート調査(介護人材実態調査)による

4 計画策定における現在までの審議状況等

- (1) 第17回分科会：令和5年5月18日（木）
審議内容：現計画の進捗管理について
次期計画の策定スケジュールについて
高齢者向けアンケート調査等の集計結果について
計画内容の検討について（第1章～第3章）
計画の骨子案について
- (2) 第18回分科会：令和5年6月15日（木）
審議内容：介護保険運営状況について
第8期介護保険事業計画に基づく施設等の整備について
骨子案の変更について
計画内容の検討について（第4章 方針2、方針3）
- (3) 第19回分科会：令和5年7月20日（木）
審議内容：骨子案の変更について
計画内容の検討について（第4章 方針4）
- (4) 第20回分科会：令和5年8月17日（木）
審議内容：骨子案の変更について
計画内容の検討について（第4章 方針5）
- (5) 第21回分科会：令和5年8月24日（木）
審議内容：骨子案の変更について
計画内容の検討について（第1章～第3章、第4章 方針3、方針4）
- (6) 第22回分科会：令和5年9月14日（木）
審議内容：骨子案の変更について
計画内容の検討について（第4章 方針1、方針2、方針5）
- (7) 第23回分科会：令和5年10月12日（木）
審議内容：介護サービス量の推計
パブリック・コメント案について

5 計画策定における今後の審議予定等

- (1) 第46回社会福祉審議会全体会：令和5年11月14日（火）
パブリック・コメント案の承認
- (2) パブリック・コメント手続きの実施
令和5年11月17日（金）～令和5年12月6日（水）

- (3) 第24回分科会：令和5年12月21日（木）
- (4) 第25回分科会：令和6年1月18日（木）
- (5) 第47回社会福祉審議会全体会：令和6年1月31日（水）
社会福祉審議会から市長へ計画案の答申
- (6) 議会報告・計画公表：令和6年3月